

## 新池中学校《令和5年度・学校教育自己診断アンケート》の結果について

今年度も「Google フォーム」による「学校教育自己診断アンケート」にご協力をいただき、ありがとうございました。アンケート結果を以下にお示ししますのでご覧ください。

この結果を今後の学校運営に取り入れ、本校の教育活動の改善につなげていきたいと考えております。保護者の皆様には、これからも一層のご理解とご協力をお願いいたします。

★生徒のアンケート結果	あてはまる ややあてはまる	あまりあてはまらない あてはまらない
① 学校へ行くのが楽しい	81.4%	16.3%
② 先生はわたしたちの話を聞いてくれる	88.6%	5.9%
③ 授業はわかりやすい	84.4%	11.7%
④ 授業をまじめに受けている	91.2%	6.2%
⑤ 授業がわからないときは先生に聞きやすい	71.3%	22.5%
⑥ 授業や学級会等で意見を発表する機会がある	78.8%	16.6%
⑦ 学校のルールを守っている	94.8%	3.3%
⑧ 学校はいじめ問題に適切に取り組んでいる	72.0%	12.4%
⑨ がんばったことを先生はほめてくれる	85.0%	6.8%
⑩ 自分を大切にし他人への思いやりを学んでいる	87.3%	6.2%
⑪ 体育大会や文化祭、宿泊行事などは楽しい	92.8%	4.6%
⑫ 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	94.5%	3.3%
⑬ 地震や火災など防災について学んでいる	92.2%	5.9%
⑭ お家の人は、あなたとの会話や学年・学級通信などを通して道徳の授業について知る機会がある	61.2%	26.4%

◆「生徒のアンケート」と「保護者のアンケート」の結果については、どちらも昨年度は全般的に肯定的な回答が多数を占めていたため、それと比較した場合、今年度は肯定的な回答がやや少なくなっている印象を受けますが、数値的には概ね高いレベルを維持できていると考えております。

「生徒のアンケート」の結果につきましては、肯定的な回答が昨年度より5%以上減少している項目が2つありました。

1つめは「授業や学級会等で意見を発表する機会がある」という項目で、肯定的な回答が昨年度84.6%から今年度78.8%に下がっています。

道徳での意見交流や「ビブリオバトル（好きな本の内容を発表し合う活動）」等のとりくみを通して子どもたちの考えや意見を交流する機会を多く設定しており、一昨年度より高い数値を維持してはいるのですが、この結果を受けて、今後も子どもたちが意見を発表できる学習活動を充実させていきたいと考えております。

2つめは「学校はいじめ問題に適切に取り組んでいる」という項目で、肯定的な回答が昨年度79.4%から今年度72.0%に下がっています。

今年度は、担任による「教育相談（個人面談）」の日程を増やし、子どもたちの悩み等を相談できる

機会をできるだけ多く設定するとともに、アンケート等も活用しながらいじめを見逃さないようとりくんでまいりました。しかし、この結果を真摯に受けとめ、子どもたちが安心して過ごせる学校をめざし、今後も積極的ないじめ認知と子どもたちの心の寄りそった対応に努めてまいりたいと考えております。

一方で、「学校へ行くのが楽しい」という項目については、肯定的な回答が75.5%から81.4%に大きく上昇しています。長かったコロナ禍を経て活発な学校生活が戻ってきたところで、本校が進めてきた安心・安全な学校づくりの成果が感じられる結果となり、次年度にしっかりとつなげていきたいと考えております。

これからも、全ての子どもたちが「楽しい」「行きたい」と思える学校をめざして努力してまいります。

★保護者のアンケート結果	あてはまる ややあてはまる	あまりあてはまらない あてはまらない
① 学校は教育方針をわかりやすく伝えている	70.9%	22.1%
② 学校は落ち着いた学習環境を整えている	74.4%	20.9%
③ 学校では特色のある教育活動が行われている	66.3%	24.4%
④ 先生は子どもの学力向上のために取り組んでいる	75.6%	20.9%
⑤ 学校はいじめや暴力のない安全な学校づくりに取り組んでいる	76.7%	10.5%
⑥ 子どもは授業がわかりやすいといっている	67.4%	27.9%
⑦ 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている	77.9%	20.9%
⑧ 先生は子どものまちがった行動に対して適切に指導してくれている	81.4%	8.1%
⑨ 学校は子どもの将来の生き方をよく考え、豊かな心をもった子どもに育てようとしている	66.3%	15.1%
⑩ 子どもは学校に友達が多いといっている	76.7%	19.8%
⑪ 子どもは文化祭・体育大会・宿泊行事などの学校行事に積極的に参加している	87.2%	12.8%
⑫ 学校のマイチャレンジなどの取組により子どもは家庭でも進んで学習するようになった	41.9%	46.5%
⑬ 地震や台風などの場合について生徒や保護者に行動マニュアルが知らされている	86.0%	7.0%
⑭ 学校の施設設備など学習環境面についてほぼ満足できる	60.5%	32.6%
⑮ 地域教育協議会主催の新池ふれあいフェスタは校区の連携を深めている	79.1%	7.0%
⑯ 子どもとの会話や学年・学級通信などを通して、道徳の授業について知る機会がある	64.0%	24.4%

保護者のアンケート結果については、16項目中の3項目において、肯定的な回答が昨年度より5%以上増加しております。しかし、5%以上の減少が見られる項目が6項目あり、この結果については課題意識を持って改善に向かうようとりくんでいきたいと考えております。

肯定的な回答につきましては、「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている」という項目が72.4%から77.9%に上がりました。また、「子どもは学校に友達が多いといっている」という項目についても67.2%だった数値が今年度は76.7%と大きく上昇しています。これは、子どものアンケートにおける「学校へ行くのが楽しい」という回答の増加にもつながる結果であり、本校が推進している班活動等の集団づくりのとりくみが良い成果をもたらしているのだと感じております。

本校の生徒会では、学年を超えてレクリエーションや交流を行う縦割り活動の企画・運営を進めており、部活動以外でも他学年の子どもたちと出会える機会が今後増えていくと思いますので、生徒間の交友の幅を広げながら、互いの個性を認め合える集団を育てていきたいと考えています。

また、今年度は久々に文化祭や合唱コンクール等の行事を再開することができました。生徒主体の楽しい活動を増やししながら子どもたちの豊かな自主活動を支援していきたいと思っております。

一方で、肯定的な回答が減少している項目については、大きく下がったものが2つありました。1つは「子どもは家庭でも進んで学習するようになった」という項目で、昨年度の時点ですでに52.6%と低い数値だったのですが、今年度は41.9%とさらに減少しており、家庭学習に対して意欲的にとりくめる工夫をしていく必要があると考えております。そして、もう1つは「学校の施設設備など学習環境面についてほぼ満足できる」という項目で、昨年度の69.8%から今年度は60.5%に減少しております。一人1台のタブレットパソコンが配備されて3年が経ち、ICT機器等の設備についても毎年すこしずつ拡充させていただいているのですが、まだまだ不十分なところもあります。また、今年度はトイレの全面洋式化が完了し、4月からは各階に新しいウォータークーラー（飲料用冷水器）も設置されるのですが、校舎や体育館については老朽化が進んでいる状態です。子どもたちが安全で快適に生活できる学校となるよう、泉佐野市とも連携しながら学習環境や設備を整えていきたいと思っております。

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。この結果を学校運営に活かし、課題については改善策を検討していきますので、今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。